

・カンボジア政府職員9名を本邦に招致。下水道管理技術能力強化研修を実施

2022年11月25日～12月5日、下水道事業に関わるカンボジア政府職員9名を本邦に招致し、日本の下水道施設の見学や下水道事業に従事する職員、技術者による講義、実習を行いました。

この研修は、公共事業運輸省（MPWT）およびプノンペン都、シェムリアップ州、バタンバン州、シハヌークビル州の地方から下水道に関わる職員が参加しました。国と複数の地方が共同で参加する研修としては、JICAの下水道分野での初めての取り組みとなりました。

研修では、国土交通省、日本下水道事業団、北九州市上下水道局、東京都の職員の方々を講師に招き、日本の下水道法体系、財政・経営、維持管理、広報について講義を開催しました。北九州市では、11月30日から12月3日までの4日間の滞在でした。日明浄化センター、ビジターセンターを訪れ、下水処理のしくみや、取り組みを知る機会となりました。また実際の下水管の修繕工事、環境ミュージアムでの施設見学を通じて実際の現場を実体験できました。

研修最終日は、参加者全員が国、都、地方都市の立場で現在直面している課題に対して、今回の研修を通じて得られたことを活かしてアクションプランを取りまとめ発表しました。参加者は、研修の成果を職場に持ち帰って今後の職場で活用できると述べていました。



北九州市上下水道局長へ表敬訪問



日明浄化センターの現場視察



維持管理についての講義



下水管の修繕工事の現場視察（小倉南区）



下水道分野のビジターセンターの視察



JICA 地球環境部より研修終了証の授与

国際協力機構（JICA）のホームページの「プロジェクトニュース」はこちら
<https://www.jica.go.jp/project/cambodia/032/index.html>